



柏木だより

令和7年10月21日(火)

八王子市立柏木小学校

教育目標： 自分を育て ともに育つ子

10月特別号

◎つたえあう（重点目標） ○わかりあう ○きたえあう

本校HP URL : <http://hachioji-school.ed.jp/kswge/>



令和7年度（7月）学校評価の結果について

日ごろから、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。7月に実施した保護者アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

【保護者 学校評価】 児童数203 回答99 回答率48.8%

(昨年の実施より回答率が上がりました。ご協力ありがとうございます。)

	質 問 項 目	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない	わからない (判断できない)	肯定的評価
1	学校の教育目標「自分を育てともに育つ子」（つたえあう・わかりあう・きたえあう）を知っている。	47.5%	35.4%	11.1%	3.0%	3.0%	82.9%
2	学校は特色ある取組（読書活動の推進・国際交流・漢字検定・計算大会・本物との出会い（講演、体験など）の実施・家庭での3分間音読・たてわり班活動・ともあそび）を行っている。	52.5%	42.4%	1.0%	0.0%	4.0%	94.9%
3	本校が南大沢中学校、南大沢小学校と合同で行う取組（小中一貫教育の日、研究授業、合同授業、おはようコミュニケーション、地域清掃、南大沢スタンダード等）について知っている。	55.6%	35.4%	4.0%	1.0%	4.0%	91.0%
4	学校は子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	63.6%	32.3%	2.0%	0.0%	2.0%	95.9%
5	学校は、「特別の教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	39.4%	45.5%	5.1%	0.0%	10.1%	84.9%
6	学校は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。（毎月いじめアンケートの実施と6月・11月ふれあい月間）	41.4%	42.4%	3.0%	3.0%	10.1%	83.8%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	48.5%	39.4%	3.0%	1.0%	8.1%	87.9%
8	学校は、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器（1人1台の学習用端末等を含む）の活用などに取り組んでいる。	50.5%	38.4%	4.0%	0.0%	7.1%	88.9%
9	学校の学習活動に対する評価は適切・公平である。	46.5%	38.4%	2.0%	0.0%	13.1%	84.9%
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりする指導を行っている。	49.5%	40.4%	2.0%	2.0%	6.1%	89.9%
11	学校が、「はちおうじっ子 キャリアパスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてのキャリア教育を行っていることを知っている。	62.6%	32.3%	1.0%	0.0%	4.0%	94.9%
12	学校は、保護者に対して、学校だよりや、ホームページ等で適切に情報を提供している。	60.6%	37.4%	2.0%	0.0%	0.0%	98.0%

13	学校は、学習環境の整備に取り組んでいる。	41.4%	41.4%	2.0%	0.0%	12.1%	82.8%
14	学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。	36.4%	27.3%	4.0%	0.0%	32.3%	63.7%
15	地域教材・地域人材を活用した授業（生活科・総合的な学習の時間等）を行っていることを知っている。	41.4%	42.4%	3.0%	0.0%	13.1%	83.8%
16	保護者私費負担金の軽減に力を入れていることを知っている。	35.4%	37.4%	9.1%	1.0%	17.2%	72.8%

【児童 学校評価】（5，6年対象）

質 問 項 目		そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらかと いえばそう 思わない	そう思 わない	わからない (判断でき ない)	肯定的 評価
1	先生たちは学校の教育目標を伝えている。	57.4%	29.5%	6.6%	6.6%		86.9%
2	先生たちは特色ある取組（読書、学力、英語等）に熱心に取り組んでいる。	49.2%	44.3%	3.3%	3.3%		93.5%
3	先生たちは小中一貫教育に熱心に取り組んでいる。	54.1%	37.7%	6.6%	1.6%		91.8%
4	先生たちは、児童が安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	80.3%	8.2%	0%	1.6%	9.8%	88.5%
5	自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動することができるよう、先生たちは指導している。	59.0%	23.0%	4.9%	1.6%	11.5%	82.0%
6	先生たちは、いじめを起こさない取組を行ったり、発生した場合には直ちに対応をしたりするなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	50.8%	26.2%	6.6%	1.6%	14.8%	77.0%
7	先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいる。	49.2%	31.1%	6.6%	3.3%	9.8%	80.3%
8	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT 機器の活用などの工夫に取り組んでいる。	60.7%	23.0%	1.6%	1.6%	13.1%	83.7%
9	先生たちは、児童がよりよい生活を送れるように、学校の生活指導の目標やきまりを守る指導をしている。	60.7%	31.1%	0%	1.6%	6.6%	91.8%
10	先生たちは、「はちおうじっ子 キャリアパスポート」等を用いて、児童の生き方や将来についての指導をしている。	57.4%	27.9%	1.6%	1.6%	11.5%	85.3%
11	先生たちは、学習環境の整備に取り組んでいる。	55.7%	23.0%	4.9%	1.6%	14.8%	78.7%

【児童 授業評価】（3，4，5，6年対象）

質 問 項 目		そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらかと いえばそう 思わない	そう思 わない	わからない (判断でき ない)	肯定的 評価
1	先生の教え方は分かりやすい。	51.9%	31.5%	7.6%	3.7%	5.3%	83.4%
2	自分の学習への取り組みを、先生はきちんと評価している。	51.6%	29.8%	6.2%	2.7%	9.7%	81.4%
3	先生は、質問にいてねいに答えている。	49.0%	29.6%	9.1%	3.3%	8.9%	78.6%

【考察】

(1) 保護者学校評価について

昨年度までの Google フォームによる回答から Home&School のアンケートに変更し、昨年度7月・12月より回答率が上昇しました。さらに多くの保護者の皆様にご協力いただけるよう、協力依頼をしております。

今年度前期の学校評価でも、多くの項目で肯定的な評価をいただきました。

肯定的な回答が低かった設問は、「14 学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。」の肯定的な評価が7割以下となりました。特別支援教育については、校内の特別支援教育コーディネーターを中心として、都の巡回心理士やスクールカウンセラー等の専門的な立場の協力を得ながら、特別支援教室みずき教室、ことばの教室、日本語学級と連携をして、必要な児童への支援を行っています。また、学級全体に特別支援に対する理解教育を年1回実施しています。

肯定的評価が70%台だった「16 保護者私費負担金の軽減に力を入れていることを知っている。」については、柏木小学校独自の質問です。柏木小学校では保護者負担金の減額について4年前から見直しを行い、市内の最低徴収額となっています。数社の価格を比較したり、必要最低限の教材を購入して有効活用したりすることで、工夫しています。なお、5・6年生の移動教室費用については、ここ数年の物価高騰や国交省のバス料金規則改正に伴い、毎年値上げとなっています。

(2) 児童学校評価について

「6 先生たちは、いじめを起こさない取組を行ったり、発生した場合には直ちに対応をしたりするなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。」「11 先生たちは、学習環境の整備に取り組んでいる。」が70%台でした。学校では、いじめは絶対に許さないという強い姿勢をもって対応していきます。また、学習に集中しやすく、安全な環境を整備していきます。

「児童 授業評価」については、児童の疑問に丁寧に答えられるよう、授業改善に取り組んでいきます。

【保護者の自由意見より】

1) 学校についてよい評価をしていただいたご意見

- クラスの友達のことも先生のことも信頼しているようで、毎日安心して充実した学校生活が送れているようで安心しました。
- 学年が上がり、どんな授業をしたかなどを楽しそうに話す姿が見られるようになりました。また、先生のご指導のおかげで文字を綺麗に書く意識や、音読を工夫して読む意識などができており嬉しく思います。
- 学年があがり、落ち着いたのかもしれないが、子どもは学校が大好きでとても楽しんでいる。しっかりと怒ってくれて、子どものために一生懸命に取り組んでくれる担任とのかかわりを大切にしたいと思う。
- 移動教室では、先生方のご協力のもと無事に終わることができました。ありがとうございました。子供も楽しく過ごせたようで、成長した姿を見ることができてうれしく思います。
- 社会科見学はとても楽しかったようで、かなり興奮気味で帰宅してきました。

2) ご要望や、ご心配されていること

○熱中症対策について

- ・夏の暑さが、年々、上昇していて、子供達の体調が心配です。校庭にミストの設置や登下校時、保冷剤を配布する等、熱中症対策の強化をお願いしたいです。
- ・ランドセル登校の見直し、保冷剤を帰宅時に冷たい状態で使えるように冷凍庫の設置など、ご検討いただきたいです。

近年の猛暑は異常で、児童の登下校は学校も心配しています。現在、学校として対応していることは、夏休み期間の確保、西昇降口前のミスト設置、帽子の着用、水筒持参の呼びかけです。設置基準や予算の問題から、学校に冷蔵庫・冷凍庫を設置することは難しいです。2学期より新たに体育館に空調が設置されたため、授業等で活用しています。また、教室のエアコンについても適切に使用しています。

○HPについて

- ・ホームページの更新が遅い。偏りがあるので公平にしてほしい。学年によって情報が少ない。

ホームページを見ていただきありがとうございます。毎日1～5件程度アップしています。いろいろな学年の情報が載るよう、工夫していきます。

○行事や授業について

- ・学校行事についてですが、3、4年の遠足がないのが非常に残念です。コロナ以前は社会科見学とは別に昭和記念公園に行っていました。他校では、高尾山に行ったりしているそうです。運動会が秋になった都合だとは思いますが、遠足がないのは非常に残念です。
- ・コロナ以前より、プールの回数が減り、遠足もなくなり、子供達の楽しみが減ってしまった感が否めないの

で、再開を検討して頂ければと思います。

授業時数の確保や物価高騰のほか子どもたちの実情など、様々な理由から行事を行うことが年々難しくなっています。また、学校教育の一環であるため、そのねらいが学年で学ぶ学習に適していることや安全対策の確保が必要となります。6年生の移動教室についても、市内では2泊から1泊への検討が始まっています。

しかし、柏木小学校では、「自分らしさを発揮できる場」を多く設定するために、「特別活動の充実」「体験的活動の充実」を重視しています。体験することでしか学べないことがたくさんあると考え、今後も安易な行事精選は行わない方向です。

今年度の取組

- 1年生 遠足（小山内裏公園） 生活科見学（長池公園）
- 2年生 遠足（小山内裏公園） 生活科見学（長池公園）（三丁目商店街）（南大沢図書館）
- 3年生 社会科見学（八王子市内めぐり）（スーパー見学）
- 4年生 社会科見学（清掃工場）（都内めぐり） 理科見学（サイエンスドーム）
- 5年生 移動教室（ハケ岳）
- 6年生 社会科見学（国会議事堂） こころの劇場（ミュージカル鑑賞） 移動教室（日光）

このほか、学校周辺の公園・都立大学緑地・南大沢文化会館に出かけています。

プールの授業は、天候で実施できるか決まります。暑い時こそプールに入れたいのですが、近年は暑すぎて入れないことが多くなってきました。今年度は3～5回実施しました。体育の年間授業時数の中で、水泳指導の時間数は3～5回程度となっています。一方で学年が上がるごとに見学者が多くなるという問題もあり、水の事故防止の観点からもプールの授業を活用していきます。

○学校生活について

- ・筆箱は「両面開きのタイプ」と指定があり、何回も壊れてしまい購入をしています。先生にも両面開きのタイプが指定だからと言われましたが、授業参観の時に他の生徒の筆箱を見ると違うタイプの物を使っている子が数名いらっしゃいました。完全に駄目ではないのなら、両面開きのタイプではなくてもいいですか？
- ・シラミ感染予防のため、給食当番の帽子を各自で用意することにしてほしい。アイロンがけをしない家もあるかもなので不安です。

筆箱については、「両面開きのタイプ」を推奨しています。また、筆箱の中身は、鉛筆5本程度、赤鉛筆（赤青鉛筆も可）、名前ペン、定規を基本としています。

給食当番の帽子は、個人で用意したいご家庭はお子さんの当番の際に持たせてください。

○保護者会・学校公開等について

- ・個別相談があるときの学期は保護者会がなくても良いのではないかと思います。参加人数も少ないのと、先生の負担も大きいので、その分授業等に力を入れていただけた方がうれしいです。
- ・学校公開、授業参観はzoom等、授業の様子を観られる機会を増やして頂けるとありがたいです。

学期1回は保護者の方に学校の様子を直接お伝えしたいと考えています。保護者会を工夫し、多くの方に参加いただけるようにしていきます。また、授業参観のオンライン配信については、担任が授業をしながら配信作業を行わなければならないため、ご来校にご協力ください。授業参観以外でも、どうぞご参観ください。

○特別支援教育について

- ・特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）の基準が今のところ分からないので分かるように示してほしいです。

特別支援教育に関する基準はありません。（特別支援教室や特別支援学級に入級を希望する場合は、基準があります。）そのため、学級ではどの子にも個に応じた配慮が必要だと考えています。子ども自身が学校生活で困っている場合は担任からご家庭に伝えていますが、お子さんの発達等に心配があれば、いつでもご相談ください。担任や養護教諭、スクールカウンセラー等から校内の特別支援委員会、特別支援コーディネーターにつなぎ、関係機関との連携を行います。

このほか、かしかし（放課後子ども教室）への要望をいただきました。運営団体である八王子市社会福祉協議会や、八王子市教育委員会生涯スポーツ部放課後児童支援課にお問い合わせください。

アンケートに寄せられた温かい励ましや厳しいご指摘等、ご意見をいただきありがとうございました。一つ一つのご意見を真摯に受け止め、改善につなげ今後の教育活動に生かしてまいります。学校では、全教職員が全力で責任をもって児童の指導に当たります。

もしお子さんのことで何かお気づきのことがありましたらいつでも学校までご相談ください。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。12月に2回目の学校評価を実施いたします。